

令和5年度事業報告書

1. 高齢者の保健・医療・福祉に関する調査・情報提供事業（公1）

大阪府の区域内において高齢者の保健・医療・福祉に関する調査研究を実施し、府内の介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

（1）事例発表会の開催

各施設の利用者に対する取組み事例の発表を通じて職員の資質の向上とサービスのレベルアップを図り、介護老人保健施設の取り組みの実態の理解や高齢者介護にかかる認識を深めるために行った。

①と き 1月19日（金）

ところ インテックス大阪 6号館

参加人数 341名（会員179名 非会員162名）

口演・ポスター発表 28題

参加費 1,000円（資料、弁当代）

②学術部会

・と き 11月7日（火）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 第24回大老協懇話会（事例発表会）について

（2）施設運営等に関する情報提供

介護老人保健施設の利用者及び家族に役立つ情報収集に努めるとともに、その内容を整理・分析し、府内の介護施設（非会員を含む）に対し迅速な情報提供を行い、さらに、府民からの電話やFAXでの紹介や問合せに対し情報を提供した。

＜情報収集の具体例＞

・コロナウイルス感染症の発生状況とその対策等

＜府民からの問合せに対する具体例＞

・介護を必要とする家族の悩みに対するアドバイス

・施設を利用している方の苦情対応

・透析、経管栄養や在宅酸素療法の方の受け入れる施設の紹介

・各種講演会、セミナー等の案内

・対象 介護施設関係者及びその利用者等並びに情報を求める府民

（3）大阪府介護保険施設等の応援職員派遣調整等に関する業務

大阪府内の高齢者施設等において、新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合に備え、平時において研修等の啓発を図るとともに、当該発生施設等へ支援実施するため、応援職員候補者を募集し、大阪府の派遣に係る連絡・調整、また、

大阪府からの指示による検査費や旅費など実支払い業務を実施した。

①感染症予防対策研修

と き 12月7日(木)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「5類に変更後の感染予防及び発生時対応においての

留意点及び効果的な対策について」

講師 社会医療法人美杉会佐藤病院 医療安全管理室

看護師長 感染管理認定看護師 三浦利恵子氏

グループワーク「現場の介護・看護リーダーとして、

コロナ感染症のマネジメントや課題について」

課題についてのディスカッション

パネリスト

大老協研修部長 大阪緑ヶ丘 医師

小出純子氏

社会医療法人美杉会佐藤病院 医療安全管理室

看護師長 感染管理認定看護師

三浦利恵子氏

大阪府看護協会 感染対策担当部長補佐

岡森景子氏

参加人数 27名(会員27名)

②感染症予防対策(支援相談員)研修会

と き 3月14日(木)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「コロナ前と以後の受入れに際し、家族への対応の変化はあったのか?自施設での経験から」

講師 鶴見老人保健施設ラガール

支援相談員

山田純氏

事例紹介「コロナ前と以後では受け入れる入所者のADLや疾患の変化、また家族の理解も含めて、おそらく施設でのご家族への対応は変わってきているのではとの観点から、自施設でどのような工夫をしているのか、成功している事、苦労している事、失敗した事」などの紹介

介護老人保健施設やまき・あべの苑 支援相談員

内山智子氏

介護老人保健施設ケアセンター虹 支援相談員

岩本洋平氏

介護老人保健施設ひまわり 支援相談員

滝下智之氏

介護老人保健施設プレシオ 支援相談員

濱田大輔氏

参加人数 55名(会員55名)

③コロナウイルス感染症状況把握及び対策、派遣職員調整、物品等の対応

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費、大阪府委託料を財源とする。

<業務委託>

なし

2. 高齢者の保健・医療・福祉に関する情報提供及び知識の普及・啓発事業(公 2)

府民を対象とした高齢者の保健・医療・福祉に関するセミナー等の実施によりその知識の普及・啓発を推進し、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

(1) 公開セミナーの開催

府民及び市民に対し介護に関する知識の普及や意識啓発を図った。

参加費 無料

①第43回市民公開セミナー（大阪市北区地区ブロック）

コロナウイルス感染症拡大防止に伴い開催を中止し、冊子「“老健”って、何？」を3,100部配布した。

配布先 大阪市北部地区ブロック各老健、管轄区役所、社会福祉協議会
計 20か所

②第44回市民公開セミナー（豊能地区ブロック）

コロナウイルス感染症及びインフルエンザA型等の感染拡大対策により中止

(2) 施設見学会と介護教室の開催

介護老人保健施設に対する府民の認識を高め、施設を正しく理解してもらうとともに、利用者側の要望等を聞くために施設見学会を開催し、併せて高齢者介護の基礎知識・技術の教室を実施した。

参加費 無料

①第38回施設見学会と介護教室（北河内地区ブロック）

と き 8月26日（土）

ところ 大東市市民会館

内 容 地域住民向け言語聴覚士による嚥下の講義、介護用品（車いすなど）の試乗、栄養補助食品の試飲、北河内地区ブロック各施設紹介のスライド上映

参加人数 26名

②第39回施設見学会と介護教室（堺・泉州地区ブロック）

と き 3月29日（金）

ところ 泉大津市テクスピア大阪

内 容 「オーラルフレイル予防について」

講師 介護老人保健施設アザリア 管理栄養士 川島勇次氏

「やってみよう嚥下体操！嚥下訓練～美味しくご飯を食べるために」

講師 介護老人保健施設アザリア 作業療法士 遠池貴也氏

「事例を通じてみんなで考えよう認知症」

講師 介護老人保健施設アザリア 介護支援専門員 丸山喜弘氏

「老健施設ってどんなところ」

講師 介護老人保健施設アザリア 介護福祉士 橋本幸世氏

参加人数 28名

(3) 介護予防教室の開催

高齢者が要介護状態になるのを防ぐため、介護保険を利用していない高齢者をも対象に介護予防教室を実施した。

参加費 無料

①第38回介護予防教室（北摂地区ブロック）

と き 9月10日（日）

ところ 愛仁会介護老人保健施設ひまわり

内 容 『健康寿命』知らないで大変？！（健康寿命・フレイルを知っていますか？）

参加人数 21名

②第39回介護予防教室（中河内・南河内地区ブロック）

と き 2月13日（火）

ところ 富田林市市民会館

内 容 「パラスポーツ・ポッチャを楽しもう」

ポッチャで楽しく運動し健康維持と体を動かす趣味の提案

参加人数 13名

(4) ホームページの運営

介護老人保健施設に対する府民の理解と認識を高めるとともに、高齢者介護にかかる府民の意識啓発を図るためホームページの情報を随時更新するとともに掲載内容の充実に努めた。

(5) 広報出版事業

機関誌「老健おおさか」を年2回、各5,200部発行し、当協会の活動内容の伝達や情報提供を行うとともに、会員施設を始め府下市町村や府医師会等の窓口を通じて、府民、市民に対し介護老人保健施設の紹介や介護に関する意識醸成を図った。

①「老健おおさか」第52号 9月末発行

②「老健おおさか」第53号 3月末発行

③広報部会

・と き 4月12日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第52号の編集について、その他

・と き 7月19日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第52号の校正について、その他

・と き 2月21日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第53号の校正について、その他

購読料 無料

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

＜業務委託＞

委託先 デイム

内容 ホームページの機能全般のリニューアル作業

3. 介護老人保健施設関係者等に対する研修・講演会事業(公3)

高齢者介護に関する知識・技術の向上を図るため、介護従事者及び関係者等を対象に研修・講演会を行い、介護老人保健施設等の向上発展とその使命遂行を図り、もって介護老人保健施設等を利用する不特定多数の高齢者及び家族の福祉の増進に寄与するための事業を行った。

(1) 介護老人保健施設関係者等に対する研修（施設関係者向け）の実施

施設職員の幅広い知識の習得と資質のレベルアップにより利用者やその家族に対するケアの改善を図るため、職種別にキメ細かい研修を行った。

対象者 介護老人保健施設関係者等

参加費 会員施設職員無料、会員施設職員外3,000円（資料代として）

①地域包括ケア EXPO

と き 1月17日（水）～1月19日

ところ インテックス大阪

参加人数 9,832名

②認知症リハビリ研修

と き 2月14日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 義 「認知症の行動・心理症状（BPSD）軽減に向けたリハビリテーションとケア」

講師 介護老人保健施設八尾徳洲苑

理学療法士・呼吸療法認定士・認知症介護指導者

土井敏之氏

演 習 「個人ワーク・ディスカッション」

パネリスト

研修部会長 大阪緑ヶ丘 医師

小出純子氏

介護老人保健施設八尾徳洲苑

理学療法士・呼吸療法認定士・認知症介護指導者 土井敏之氏

参加人数 31名（会員31名）

③大阪府キャラバン・メイト養成研修会

と き 2月20日（火）

ところ 大阪国際交流センター

講 義 「認知症サポーターに伝えたいこと～認知症を理解する～」

講師 公益財団法人浅香山病院 理事長

高橋明氏

「認知症の人を地域で支える」

「認知症の人の助けになる地域の社会資源や

ネットワークについて考える」

「キャラバン・メイトの役割と講座運営の実際」

講師 社会福祉法人成光苑 高槻けやきの郷

引野好裕氏

参加人数 80名（会員6名 非会員74名）

④研修部会

・とき 11月16日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 令和4年度・5年度の研修会について、その他

（2）認知症介護実践研修の実施

大阪府の指定により、府下高齢者介護実務者等を対象とし、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成して介護サービスの充実を図る研修を行った。

対象者 高齢者介護実務者等

①認知症介護実践者研修

講義・演習 5月19日（金）・23日（火）・6月12日（月）・22日（木）
7月19日（月）・7月27日（木）の計6日間 ホテルアウリーナ大阪

自施設実習 6月23日（金）～7月26日（水）

参加人数 69名

参加費 30,800円

（別途テキスト代3,520円+送料370円+昼食代5,200円）

②認知症介護実践リーダー研修

講義・演習 11月7日（火）・14日（火）・20日（月）・28日（火）・
12月5日（火）・26日（火）・令和6年1月23日（月）の
計7日間

自施設実習：令和5年12月6日（水）～1月22日（日）

参加人数 14名

参加費 47,300円

（別途テキスト代3,300円+送料370円+昼食代7,800円）

③検討会議

・とき 7月27日（木）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 令和5年度認知症介護実践リーダー研修、令和6年度認知症介護実践者研修について

・とき 12月26日（火）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 令和6年度認知症介護実践者研修・令和6年度認知症介護実践リーダー研修について

（3）講演会の実施

施設職員に対し幅広い知識の習得による資質のレベルアップにより施設利用

者やその家族の処遇改善を図るため講演会を行った。

①施設運営に関する講演会

と き 4月12日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「笑い与健康～利用者のためにも従事者のためにも～」

講師 福島県立医科大学医学部疫学講座 主任教授

大阪大学「健康医療問題解決能力の涵養」教育プログラム

実行担当委員 大平哲也氏

参加人数 71名(会員71名)

参加費 無料

②口腔・栄養に関する講演会

と き 6月14日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「介護報酬改定動向から見た老健における管理栄養士・栄養士の役割」

講師 武庫川女子大学食物栄養科学部食物栄養学科

教授 前田 佳予子氏

参加人数 87名(会員85名 非会員2名)

参加費 無料

③人材対策に関する講演会

と き 12月20日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「最新の介護人材対策の動向について」

講師 全老健人材対策委員会副委員長 大老協理事・人材対策部会長

介護老人保健施設つるまち・さくらがわ理事長 光山 誠氏

参加人数 58名(会員58名)

参加費 無料

④認知症に関する講演会

と き 2月29日(月)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「認知症の人に対する精神科的ケアとは」

講師 高知大学医学部精神神経科教室 教授 数井 裕光 氏

パネルディスカッション

「事例検討ー他害的なBPSDの理解と対応」

パネラー介護老人保健施設石きり 介護支援専門員 金村和美氏

介護老人保健施設かがやき 介護主任 石野睦氏

介護老人保健施設二葉園 介護主任 永海康晃氏

介護老人保健施設二葉園 介護福祉士 廣良亜紀氏

参加人数 50名(会員50名)

⑤介護報酬改定に関する講演会

と き 3月13日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「介護報酬改定(概要)説明会」

講師 みどりヶ丘介護老人保健施設 事務長

益井 彩氏

参加人数 112名(会員112名)

参加費 無料

⑥認知症対策部会

と き 9月20日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 自己紹介、令和5年度認知症に関する講演会について

(4) 介護職チームケア実践力向上推進事業

大阪府内の高齢者施設等において、多様な人材参入を促し、限られた人材で対応するためチームケア向上を図り、多様で柔軟な働き方による効率的・効果的な事業運営の実践を行い、その成果をまとめ、大阪府内のみならず全国へその情報発信を大阪府が行うことで、高齢者施設介護福祉の増進を図った。

①「介護助手事業説明会」の開催

と き 9月6日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

内 容 介護助手を募集・採用、チームケア向上の取り組み実施と振り返り、雇用継続についてモデル施設を募集

参加施設 20施設(ZOOM参加含む)

②介護施設に向けた介護助手導入支援講座の実施

・と き 9月30日(月)

ところ ホテルアウリーナ大阪

内 容 「介護補助者・介護助手受け入れ支援講座」

講師 株式会社フリーステーション 代表取締役

小宮悦子氏

「介護助手サポートデスク」

講師 ヘルスケア実証・評価デザイン事務所 代表

卯津羅泰生氏

参加施設 14施設(会員14施設)

③スマホを使った「介護人材募集」へのトライアル説明の実施

・と き 10月18日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

内 容 「全国初、携帯電話(スマホ)を使った介護サポーター募集」について

講師 株式会社ワイズマン 商品企画本部 事業開発室

佐々木滯氏

参加人数 64名(会員64名)

④人材に関する講演会

・と き 2月21日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「介護助手事業を推進する～介護の働き方サポートデスク」について
介護の働き方サポートデスク ライフケア社会実装デザイン研究所

代表 卯津羅泰生氏

参加人数 50名（会員50名）

⑤モデル施設事業

・とき 2月18日（日）

ところ 介護老人保健施設ケーアイ

内容 「介護のお仕事新入門」

講師 サポートデスク 小宮悦子氏

「老健って何ですか」

講師 介護老人保健施設ケーアイ 事務長 巽史郎氏

「簡単腰痛予防教室」

講師 介護老人保健施設ケーアイ 理学療法士 井上舞氏

「介護サポーターとして登録してみよう」

講師 （株）ワイズマン 商品企画本部 事業開発室 佐々木滯氏

参加者 18名

・とき 3月9日（土）

ところ 介護老人保健施設 大阪緑ヶ丘

内容 「介護のお仕事新入門」

講師 サポートデスク 小宮悦子氏

「老健って何ですか」

講師 社会医療法人慈薫会 統括部長 肥田喜博氏

参加者 20名

⑥大阪歯科大学・立命館大学 口腔・リハビリテーション・栄養コンソーシアム設立総会

・とき 3月29日（金）

ところ 立命館大学大阪いばらきキャンパス

内容 基調講演

「AMED ロボット介護機器開発等推進事業から考える高齢者口腔ケアテクノロジーの未来」

講師 東京大学大学院 特任研修員 本田幸夫氏

「口腔リハビリテーション・栄養分野における医療と介護の制度について」

講師 大阪歯科大学口腔保健学科 教授 糸田昌隆氏

「大阪歯科大学・立命館大学 口腔・リハビリテーション・栄養コンソーシアム設立の背景」

講師 大阪介護老人保健施設協会 理事 光山 誠氏

参加者 50名

⑦企画評価委員会

・とき 9月4日（月）

ところ 大阪歯科大学 天満橋学舎

議題 昨年度事業実績、本年度事業の説明、事業実施計画承認、口腔ケア関係事業、その他

・とき 3月29日（金）

ところ 立命館大学大阪いばらきキャンパス

議題 事業実施報告、介護の働き方サポートデスク、大阪歯科大学・立命館大

学近コンソーシアム、報告書承認、その他

・企画評価委員

肥塚 浩：立命館大学大学院 経営管理研究科教授 研究科長

立命館大学医療介護経営研究センター長

糸田昌隆：大阪歯科大学医療保健学部口腔保健学科教授

大阪歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科教授

卯津羅泰生：ライフケア社会実装デザイン事務所 代表

小宮悦子：株式会社フリーステーション代表取締役

光山 誠：医療法人敬英会・（社福）敬英福祉会 理事長

公益社団法人全国老人保健施設協会人材対策委員

公益社団法人大阪介護老人保健施設協会理事

⑧事業実施報告書の印刷・配布

・印刷部数 200部

配布先 大阪府内の老健等

＜財源＞

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費、大阪府委託料を財源とする。

＜業務委託＞

委託先 株式会社フリーステーション

内容 介護職チームケア実践力向上推進事業の介護助手事業コンサルティング業務

委託先 ライフケア社会実装デザイン事務所 代表 卯津羅泰生氏

内容 介護職チームケア実践力向上推進事業の計画書・報告書作成支援業務

4. 関係機関及び関係団体との連絡協議に関する事業(他1)

高齢者に関する諸問題について、関係機関及び関係団体と調査・協議することにより、施設における諸問題の解決や介護の質の向上に努め、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図った。

(1) 支部総会

・とき 3月13日（水） 120名出席 会議成立

ところ ホテルアウリーナ大阪

議案 公益社団法人全国老人保健施設協会大阪府支部支部長、代議員及び予備代議員選任（案）の件、全老健近畿ブロック推薦理事候補者（案）の件 原案可決

(2) 近畿ブロック代表者会議への参加

近畿各支部間の問題点を持ち寄り、解決法についての調査研究を行い、全国老人保健施設協会への意見具申を行った。

①近畿ブロック代表者会議

・とき 4月27日（木）

ところ 都シティ大阪天王寺

議 題 全老健近畿ブロック長、近畿ブロック介護老人保健施設大会開催、全老健近畿ブロック推薦理事候補者について 原案可決、令和3年度事業報告及び収支報告、全老健選挙管理委員、第33回全国介護老人施設大会兵庫について 報告

②近畿ブロック代表者事務局長会議

・と き 9月21日(木)

ところ 大津 咲蔵

議 題 第33回全国介護老人施設大会兵庫、第21回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 滋賀について

・と き 11月20日(月)

ところ 仙台 四季彩

議 題 第21回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 滋賀、第22回近畿ブロック介護老人保健施設大会京都について

・と き 12月1日(金)

ところ WEB方式

議 題 第22回近畿ブロック介護老人保健施設大会京都の開催方法について

(2) 近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 滋賀の参加・協力

テーマ 老健の三方よし

～近江から広げよう利用者・職員・地域すべてのよし～

と き 9月22日(金)

ところ 琵琶湖ホテル

基調講演「施設における感染症対策について」COVID-19を踏まえて

講師 滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課 理事 角野文彦氏

特別講演「オリンピックを通じて学んだこと」

講師 元フリースタイルスキー・モーグル日本代表 伊藤みき氏

一般口演 12題

(3) 全老健事業への参加・協力

全国老人保健施設大会並びに全国老人保健施設職員研修会等への参加・協力を行った。

①第1回社員総会

と き 6月23日(金)

ところ 東京プリンスホテル

②支部長会

と き 11月20日(月)

ところ ホテルメトロポリタン仙台

③第34回全国介護老人保健施設記念大会宮城

と き 11月21日(火)～22日(水)

ところ 仙台国際センター

④令和5年度支部事務担当者会議

- ・と き 4月7日（金）
ところ 芝公園フロントタワー
- ・と き 12月18日（月）
ところ WEB方式

（4）その他関連事業への参加・協力

講演会及び研修会等への参加・協力を行った。

- ①大阪府地域医療推進協議会
- ②社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
- ③ハンセン病問題講演会実行委員会
- ④一般社団法人大阪府医師会
- ⑤公益社団法人大阪鍼灸マッサージ師会
- ⑥公益社団法人大阪介護福祉士会
- ⑦社会福祉法人聖徳会
- ⑧公益財団法人介護労働安定センター
- ⑨一般社団法人日本高齢者虐待防止学会
- ⑩一般社団法人堺市医師会
- ⑪南地中筋商店街振興組合
- ⑫近畿作業療法士連絡協議会
- ⑬日本介護福祉士学会
- ⑭一般社団法人日本医療経営実践協会
- ⑮高齢社会をよくする女性の会・大阪
- ⑯日本リハビリテーション栄養学会
- ⑰大阪府
- ⑱大阪市

（5）厚生労働大臣表彰

表彰者 10名

（6）大阪府知事表彰

表彰者 10名

（7）全老健会長表彰

表彰者 11名

表彰施設 3施設

＜財源＞

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

＜業務委託＞

なし

5. 会員を対象とした施設研修事業(他2)

施設の職員の資質の向上を図るため、他地域の特色ある施設見学を行った。

①視察研修

・と き 10月13日(金)

ところ 滋賀県長浜市

参加人数 11名

参加費 1施設 1人5,000円 2人25,000円

②福利厚生部会

・と き 5月17日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 自己紹介、令和5年度視察研修について

＜財源＞

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

＜業務委託＞

なし

6. 地区ブロック会議活動の促進(他3)

地域福祉に密着し、市民公開セミナー等の企画や立案のための調査研究を行っているブロック活動を促進し、情報交換等の活発化を図り、もって市民の福祉増進に寄与する目的事業を行った。

＜財源＞

会費を財源としている。

＜業務委託＞

なし

7. その他、本協会の目的を達成するために必要な事業

(1) 社員総会

①と き 6月14日(水) 132名出席 会議成立

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 案 令和4年度収支決算(案)の件(令和4年度事業報告含む)、役員改選(案)の件 原案承認、令和5年度事業計画及び収支予算の件 報告

(2) 理事会

①と き 4月24日(月) 14名回答 会議成立

ところ 書面表決

議 案 賛助会員入会承認(案)の件 原案承認

②と き 5月24日(水) 8名出席 会議成立

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 案 令和4年度事業報告(案)及び令和4年度収支決算(案)の件、大阪府知事への提出書面(案)の件、役員改選の件、通常社員総会招集の件 原案承認

③と き 6月14日(火) 10名出席 会議成立

- ところ ホテルアウーナ大阪
- 議 題 会長及び副会長選任の件 原案承認
- ④と き 9月20日(水) 14名回答 会議成立
- ところ 書面表決
- 議 案 賛助会員入会承認(案)の件 原案承認
- ⑤と き 12月15日(金) 14名回答 会議成立
- ところ 書面表決
- 議 案 賛助会員入会承認の件 原案承認
- ⑥と き 2月27日(火) 14名出席 会議成立
- ところ ホテルアウーナ大阪
- 議 案 令和6年度事業計画(案)の件、令和6年度収支予算(案)及び令和6年度資金調達及び設備投資の見込みの件、公益社団法人大阪介護老人保健施設協会職員表彰規程実施細目改正(案)の件、常設委員会、特別委員会の委員長、副委員長及び部会長選任(案)の件 原案承認

(3) 例会

- ①と き 4月12日(水) 71名出席
- ところ ホテルアウーナ大阪
- 議 題 大阪府より、中央情勢、大老協の現況について、ブロック長及び担当事業、医療に関する調査の回答について
- ②と き 10月18日(水) 63名出席
- ところ ホテルアウーナ大阪
- 議 題 中央情勢、永年勤続職員表彰、「新型コロナ感染症流行を経て老健のリハビリはどう変わったか、どうあるべきか」研修会、認知症に関する講演会、「第24回大老協懇話会(事例発表会)」開催、介護職チームケア実践力向上推進事業について
- ③と き 12月20日(水) 57名出席
- ところ ホテルアウーナ大阪
- 議 題 中央情勢、新年互礼会・永年勤続職員表彰式、堺市長への要望書提出(12月26日)、処遇改善と介護報酬改定、大阪府キャラバン・メイト養成研修会
- ④と き 2月21日(水) 50名出席
- ところ ホテルアウーナ大阪
- 議 題 中央情勢、第24回大老協懇話会(事例発表会)、大阪歯科大学/立命館大学 口腔・リハビリテーション・栄養コンソーシアム、「介護をもっと身近に考えるセミナー」、「介護助手事業」就労マッチングアプリ動画のご案内、講演会「介護助手事業を推進する～介護の働き方サポートデスク」について
- ⑤と き 3月13日(水) 112名出席
- ところ ホテルアウーナ大阪
- 議 題 中央情勢、第24回大老協懇話会(事例発表会)、大阪歯科大学/立命

館大学 口腔・リハビリテーション・栄養コンソーシアム、介護の働き方サポートデスク、「介護助手事業」就労マッチングアプリ「シェアフル」のご案内、講演会「介護報酬改定(概要)説明会」、

(4) 正副委員長・部会長会議

①と き 4月12日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、大老協の現況、年間スケジュール、ブロック長及び担当事業、医療に関する調査回答について、大阪府より

②と き 5月17日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、令和4年度事業報告(案)及び収支決算(案)について

③と き 10月2日(月)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 緊急経営特別会議(物価高騰に対する財政支援に関する要望書等)

④と き 10月18日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、令和6年新年互礼会・永年勤続職員表彰について、認知症に関する講演会、第24回大老協懇話会(事例発表会)の開催、介護職チームケア実践力向上推進事業について

⑤と き 12月20日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、令和6年新年互礼会・永年勤続職員表彰、大阪府キャラバン・メイト養成育成研修、堺市長への要望書提出(12月26日)処遇改善と介護報酬改定

⑥と き 2月21日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢について、令和6年度業計画(案)について、令和6年度収支予算(案)について、職員表彰規程実施細目改正(案)について、常設委員会について、第24回大老協懇話会(事例発表会)について、大阪歯科大学/立命館大学 口腔・リハビリテーション・栄養コンソーシアム

(5) 正副委員長・部会長・ブロック長合同会議

①と き 5月17日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、大老協現況(自己紹介、年間スケジュール、ブロック長及び担当事業、機関誌「老健おおさか」52号)、物価高騰に対する要望、今年度の活動、令和4年事業実施報告及び令和5年度事業実施計画について

②と き 7月19日(水)

ところ ホテルアウィーナ大阪

議 題 中央情勢、企画事業、視察研修旅行について・第21回近畿ブロック
介護老人保健施設大会 in 滋賀、第24回大老協懇話会、各ブロックの
意見及び事業実施報告について、大阪府より

③と き 9月20日（水）

ところ ホテルアウィーナ大阪

議 題 中央情勢、永年勤続職員表彰、介護職チームケア実践力向上推進事業
（スマホを使った人材募集について）、視察研修旅行、第24回大老協
懇話会（事例発表会）、各ブロックの意見及び事業実施報告について

④と き 11月15日（水）

ところ ホテルアウィーナ大阪

議 題 中央情勢、大阪府への要望、永年勤続表彰、「5類に変更後の感染予
防及び発生時対応における留意点及び効果的な対策について」研
修会、認知症に関する講演会、第24回大老協懇話会（事例発表会）、
機関誌老健おおさか第53号、各ブロックの意見及び事業実施報告に
ついて

（6）運営部会

①と き 5月12日（金）

ところ 書面表決

議 題 令和4年度事業報告（案）及び収支決算（案）の件について

②と き 2月10日（金）

ところ 書面表決

議 題 令和6年度事業計画及び収支予算（案）について

（7）永年勤続職員の表彰

と き 1月10日（水）

ところ 都シティ大阪天王寺

表彰者 20年勤続表彰者 85名

15年勤続表彰者 188名

10年勤続表彰者 306名

（8）新年互礼会の開催

と き 1月10日（水）

ところ 都シティ大阪天王寺

参加者 161名

（9）新規会員の加入促進

新規会員の加入の促進に努めた。この結果、賛助会員6団体の新規加入があつた。